

科目ナンバリング		U-LAS03 10002 SB48							
授業科目名 <英訳>	外国文献研究(文・英) A-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Letters, English)A-E1				担当者所属 職名・氏名	文学研究科 准教授 岩本 佳子			
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	外国文献研究			使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	月5		配当学年	2回生以上	対象学生	文系向
【授業の概要・目的】									
<p>この授業では、英国ケンブリッジ大学出版局から2021年に発刊されたケンブリッジ・クルド史(The Cambridge History of the Kurds. Edited by Hamit Bozarslan, Cengiz Gunes, and Veli Yadirgi, Cambridge University Press,2021)の「序章(Introduction)」と「19章(Religion in Kurdistan)」を読んでいく。</p> <p>中東や世界情勢に関する報道のみならず、日本国内のニュースでもその名前を聞くことが増えた「クルド人」について、歴史的観点から論じる本書を読むことで、歴史のみならず、現代社会の諸問題を考える上で資するものがある。</p>									
【到達目標】									
<ul style="list-style-type: none"> ・英語で書かれた学術的な文章の筆法に慣れ、内容を適切に理解できるようになる。 ・アカデミック・リーディングのやり方を身につけ、用語や熟語を各種工具書を駆使して調べ上げ、批判的に読み込むことができるようになる。 									
【授業計画と内容】									
<p>全書を読む時間はないので、講義では主に序章を読んでいく。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 著者、本書の趣旨の紹介 2. 序章講読 1 : Introduction 3. 序章講読 2 : The Kurds and Kurdistan in the Age of Empire 4. 序章講読 3 : The Fragmentation of Kurdistan and Kurdish Responses in the 1920s and 1930s 5. 序章講読 4 : Kurdistan after World War II part1 6. 序章講読 5 : Kurdistan after World War II part2 7. 序章講読 6 : The Revival of the Kurdistan National Movements part1 8. 序章講読 7 : The Revival of the Kurdistan National Movements part2 9. 序章講読 8 : Rising National Consciousness amidst Persistent Social and Political Fragmentation part1 10. 序章講読 1 : Rising National Consciousness amidst Persistent Social and Political Fragmentation part2 11. 序章講読 2 : Kurdish Cultural and Political Activities beyond Kurdistan part1 12. 序章講読 3 : Kurdish Cultural and Political Activities beyond Kurdistan part2 13. 序章講読 4 : A New Era for the Kurds? part1 14. 序章講読 5 : A New Era for the Kurds? part2 <p>期末試験</p> <ol style="list-style-type: none"> 15. フィードバック 									
【履修要件】									
特になし									
----- 外国文献研究(文・英) A-E1(2)へ続く -----									

外国文献研究(文・英) A-E1(2)

[成績評価の方法・観点]

期末試験(60%)、通常授業への参加の状況(40%)。

[教科書]

講読資料および参考資料を配布する。配布形式はレジюмеもしくはPDFデータとする。
配布方法および期末試験の実施形式については初回もしくは以降の講義の中で通知する。

[参考書等]

(参考書)

山口昭彦編著 『クルド人を知るための55章』(2019) ISBN:9784750347431 (https://kuline.kulib.kyoto-u.ac.jp/opac/opac_link/bibid/BB06862497)

受講前に以下の書籍を参考資料として各自で読んでおくことが望ましい。

・山口昭彦編著 『クルド人を知るための55章(エリア・スタディーズ170)』明石書店, 2019.
https://kuline.kulib.kyoto-u.ac.jp/opac/opac_link/bibid/BB06862497

[授業外学修(予習・復習)等]

わからない単語や固有名詞については事前に調べておくこと。

[その他(オフィスアワー等)]

履修定員を45名とし、履修人数制限を行うため、履修を希望する者は履修人数制限科目申込期間にKULASISから申し込むこと。

なお、以下の条件順で抽選を実施し、履修を許可する。

1. 文学部の4回生(所属系は問わない。)
2. 文学部歴史基礎文化学系および基礎現代文化学系の2・3回生
3. 上記系以外の文学部2・3回生
4. 文学部以外の学生

[主要授業科目(学部・学科名)]